

2010 年度精密工学会秋季大会学術講演会用PDF原稿の書き方

1. PDF とは

PDF(=Portable Document Format)とは、米 Adobe Systems 社が開発した電子文書配布用のデータ形式のことです。どんな種類のアプリケーションで作成された文書も PDF に変換でき、グラフィックや文字装飾を施した複雑なレイアウトも、そのままに再現できます。しかも Windows や MacOS といった機種が異なる環境でも利用できます。

2. 原稿レイアウトの方法

- 1) 原稿は書式設定のできるワープロ(DTPソフト)で作成することを基本とします。
- 2) サイズ・枚数：A4 判 2 ページとします。3 ページ以上のものは受け付けません。
- 3) マージン上 22mm, 下 22mm, 左 19mm, 右 19mm.
論文は上記枠内に収まるようにしてください。(上記の枠からはみ出した原稿は再度作成していただくことがあります。)
- 4) 文字も含め、色の制限はありません。ただし、モノクロプリンタで出力したときにも区別できるよう色使いにご注意ください。
- 5) 文字の大きさ：8.5 ポイントを標準とします。文字数、行間については特に制約を設けておりませんが、下記の下記原稿見本のとおき書き下さい。図や表の文字も本文と同様読みやすい大きさで書いてください。
- 6) 題目：1 行あけた 2 行目の中央に書いてください。
所属・氏名：題目との間を 1 行あけて書いてください。連名の場合、登壇者の氏名の頭に○を付けて下さい。講演申込書に書かれたものと変わらないように注意してください。
- 7) 英文題目：1 行あけた中央に英文題目を書いて下さい。
英文所属・氏名：英文題目の次の行に英文所属・氏名を書いて下さい。登壇者の氏名の前に○は不要です。
英文アブストラクト：次の行から、研究内容を簡潔にわかりやすく 100 ~200word 程度の英文で書いて下さい。
- 8) 本文：二段組みを標準とします。
 - ・ 次の 3 項目を必ず盛り込んでください。
(1) 研究の目的・意義, (2) 研究の方法, (3) 研究の結果とその意味
 - ・ 紙面の大部分を図面や数式に用い、当日口頭で説明するような書き方や、「…詳細は当日の発表にゆずる」、「…については当日述べる」等の表現は避けてください。
 - ・ 速報的なものでも、構成はできるだけ上記に従って下さい。もちろん原稿執筆時点以後の研究の進展を当日付け加えて発表することは歓迎いたします。
 - ・ 講演を聴講しない人にも研究内容が理解できるように、構成、図面の選択など、十分に検討してください。

原稿見本

講演番号 ←本会で記入

(1 行あける)		
題 目 (本文より文字サイズ大きめが見やすい)		
(1 行あける)		
所属 ○氏名, 所属 氏名 (登壇者に○)		
(1 行あける)		
3 文字	英文題目 英文所属 氏名, 英文所属 氏名 英文アブストラクト(100~200 word 程度)	3 文字
(1 行あける)		
本文(2 段組) 1 行 28 字程度, 文字サイズ 8.5 ポイント推奨 1 コラム 55 行程度, 図は全幅にわたってもよい		

3. PDF 原稿作成方法とお願い

- 1) 使用できるフォントの制限：使用するフォントは以下に限定してください。これ以外のフォントを使用されると、CD-ROM を利用する環境によっては文字化けを起すことがあります。
【日本語フォント】
Windows の場合：MS 明朝, MS ゴシック,
Macintosh の場合：細明朝, 中ゴシック, 平成明朝,
平成角ゴシック。
【英字フォント】 Arial, Century, Times, Times New Roman, Helvetica, Symbol.
- 2) 使用できる文字：漢字コードは第二水準以内の文字をお使いください。また、ローマ数字や丸付き数字などの特殊記号は必ず JIS コードをご利用ください。
- 3) 写真や画像などの解像度：写真や画像を含む場合、PDF 化することにより出力品質が劣化することがあります。ファイルサイズ制限内で、PDF 化する際のジョブオプションの値を高くして作成してください。
- 4) ファイル形式：Adobe Acrobat Reader 4.0 以上で表示・印刷可能な PDF (Portable Document Format) ファイルで提出してください。
- 5) ファイル名：「受付番号 姓 (ローマ字表記).pdf」とし、必ず拡張子 (.pdf) を付けてください (例：080001seimitsu.pdf)。
- 6) 作成するアプリケーション：原稿を作成するアプリケーションの制限はありません。
- 7) PDF ファイルの作成：PDF ファイルは、原則として Adobe Acrobat 4.0 以降 (または同等品) を用いて作成します。作成方法については付属のマニュアルの作成方法をご覧ください。Acrobat の詳細については <http://www.adobe.com/jp/> をご覧ください。その際、必ず Acrobat Distiller を使って作成し、PDF Writer は使用しないでください。
- 8) ファイルサイズは 1MB 以下とします。圧縮ソフトは使用しないでください。
- 9) 動画の収録およびハイパーリンクの使用は不可とします。
- 10) PDF ファイルにセキュリティの設定はしないでください。
- 11) PDF 原稿作成についての質問は電子メールで、jspe_taikai@jspe.or.jpまでお問い合わせ下さい。

4. 原稿の提出方法

PDF ファイルを精密工学会ホームページからリンクする原稿受付用の WEB ページから提出していただきます。締切日までに必ず提出してください。遅れたものは受理できません。

5. その他

講演論文とは、講演会のために書かれた論文であり、校閲を経ない点で学会誌に掲載される論文とは区別されます。